

細流仕上げ 施工の手引き

適用品番

ジョリパット材 JQ-650 シリーズ

ジョリパット材ノンフリーズ JQW-650 シリーズ

平成18年 6月【初版】

平成23年11月【改訂】

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

<使用材料>

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-560	水性タイプ アクリル系 1液型透明シーラー	16kg 角缶	約 80~106 m ² /缶
	<u>ジョリパットシーラー</u> <u>JS-410</u>	<u>1液溶剤系</u> <u>アクリルゴム系シーラー</u>	<u>15kg 角缶</u>	<u>約 75~100 m²/缶</u>
	<u>セーフシーラー</u> <u>JS-800</u>	<u>1液水系カチオンシーラー</u>	<u>16kg 角缶</u>	<u>約 80~106 m²/缶</u>
主材	<u>ジョリパット材 JQ-650 シリーズ</u> <u>(ジョリパット材ノンフリーズ</u> <u>JQW-650 シリーズ)</u> <u>標準色</u> <u>JQ(W)-650T□□□□</u> <u>(□…数字)</u> <u>特注色</u> <u>JQ(W)-650△○○○</u> <u>(△…英字、○…数字)</u>	アクリル共重合樹脂 水性仕上り塗材	20kg ペール缶	約 7 m ² /缶

※使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ工業(株)各支店にお問い合わせ下さい。

※ジョリパット材ノンフリーズの使用目安温度は-6℃~10℃です。水系のシーラーを使用すると凍結の恐れがありますので、ジョリパットシーラー JS-410 をご使用下さい。

※セーフシーラー JS-800 は 2kg×2 個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使用いただくことを推奨致します。(施工面積目安：約 20~25 m²/セット)

<主な施工道具>

- ・金ゴテ
- ・ダスター刷毛または左官刷毛

<下地調整>

下地は、モルタル金ゴテ押さえ（平滑）として下さい。

下地によっては使用できないシーラーもありますので、詳しくは弊社最寄の支店までお問い合わせください。

<細流仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-560	16kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1' JS-410の場合

配 合	JS-410	15kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1" JS-800の場合

配 合	JS-800	16kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

※下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。
3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

・JQ(W)-650を無希釈で1.0kg/m²となるよう
金ゴテにて平滑に塗布する。

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 配り塗り

配 合	JQ(W)-650シリーズ	20kg
塗 布 量	約2.0kg/m ²	
施工道具	金ゴテ 金ゴテにて、材料を均一に配る。	

追いかけ（5分以内）

4. パターン付け

- ・JQ(W)-650が乾燥しないうちにダスター刷毛又は左官刷毛にて横方向に模様をつける。(図-1)
- ・ダスター刷毛や左官刷毛に付着したJQ(W)-650は、その都度、きれいに洗浄する。

<施工のポイント>

- ・ダスター刷毛は、パターン付けする方向に45°程度傾けてパターン付けを行う。
- ・細かくパターン付けを行うことにより、パターンのジョイント部分が目立ちにくくすることができます。

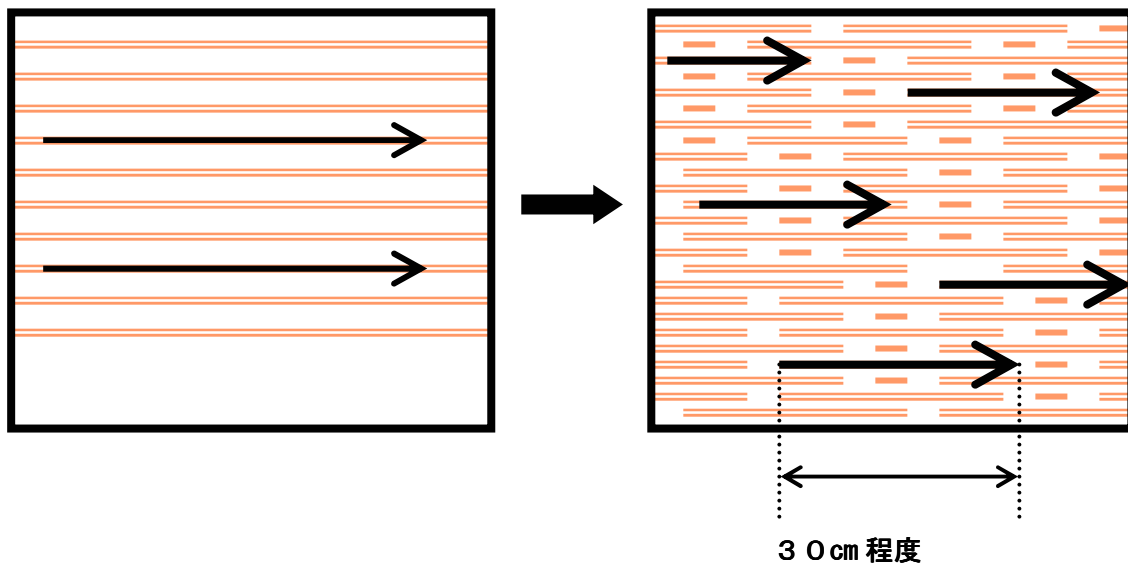
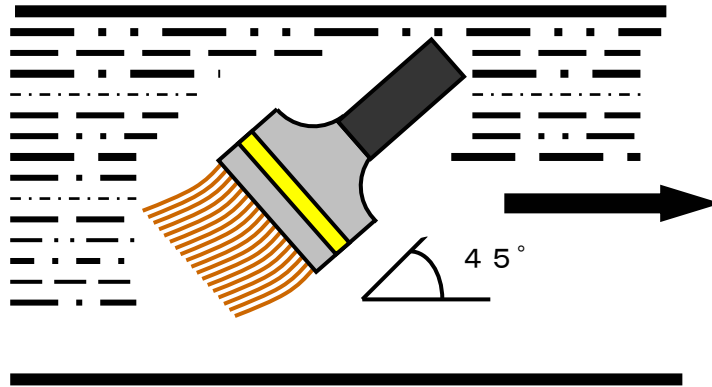
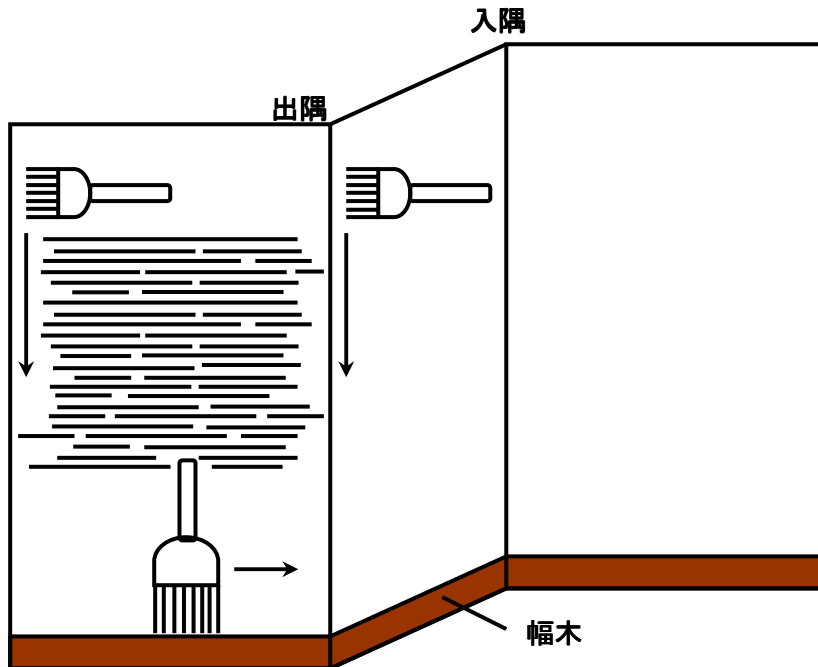


図-1

○入隅、出隅の処理方法

- ・入隅や出隅、幅木のちりは、JQ (W) -650が乾燥する前に水を浸した刷毛（平刷毛など）で押さえる。（図-2）



刷毛で押さえる工法
図-2

<施工の注意事項>

- ・パターン付けする際、ラインが蛇行したり斜めになったりしないよう注意して下さい。
- ・ダスター刷毛に付着したJQ-650は常に除去して下さい。
(刷毛の毛先が束になると、模様が汚くなります。毛先は、常にバラバラになるよう注意して下さい。)
- ・何度もパターンの手直しをすると、JQ-650が乾燥して皮張りをおこし、仕上がりが悪くなるため、速やかにパターン付けを行って下さい。
- ・施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・JQ-650を使用される場合、気温5℃以下、湿度80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・冬季の5℃以下での施工の際は、ジョリパットノフリーズ JQW-650を推奨します。その際シーラーは凍結防止のためJS-410をご使用下さい。
しかしながら、-6℃以下、降雨、降雪などの条件下ではJQW-650使用時でも硬化不良などの不具合が発生する可能性があります。
- ・塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。
- ・シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上